

おさかな瓦版

No. 117

2024.1



＼ハタ科魚類の王様、クエの謎／

クエ



ふーちゃんのトピックス

だい かい うみ じゅうけんきゅう さくひん
第42回「海とさかな」自由研究・作品コンクール

すいさんけんきゅう きょういুকきこう りじちょうしやう さくひん
～水産研究・教育機構理事長賞はこの作品～

まぼろし こうきゅうぎょ
幻の高級魚！

かぎょるい おうさま なぞ
ハタ科魚類の王様、クエの謎

クエ



🐟 1 クエ

クエは「幻の高級魚」

クエは全長1メートル、体重30キロ以上に成長するハタ科の魚です(🐟1)。日本周辺では本州から沖縄まで分布し、とくに九州で多くとられています。「幻の高級魚」とも呼ばれ、1尾あたり数万から十数万円以上で取引されることもあります。天然では数が少なく、釣り人たちのあこがれの的のです。

クエはきれいな白身で、水温が下がる秋から冬にかけて脂がのります。冬場は鍋料理(クエ鍋、アラ鍋)の食材として人気があります。捨てる部分のない魚で、身はもちろん、骨は「だし」、ウロコ・ヒレ・エラはから揚げなどにするほか、内

臓も料理して食べられます。

大変おいしく、「クエを食べると、ほかの魚はもうクエん」と言われています。九州や近畿地方では観光の目玉商品となる食材です。

メスとして生まれ、オスに性転換

クエはメスとして生まれて、成長するとオスに変わります。生まれた時から性別が変わることを「性転換」といいます。飼育下で卵を産めるようになったメスのクエは、初夏に約1ミリの卵(🐟2)を一度に数万から数十万粒産みます。

受精した卵からは2日後に約2ミリの赤ちゃんがふ化します(🐟3)。その後(🐟4、5)、1歳で約20センチ(🐟6)、2歳で約30センチになります。成長の速さはだんだんと遅くなり、20年以上かけて1メートルになります。

メスが卵を産めるようになってから、さらに



受精後1時間



受精後1日

🐟 2 クエの卵(約1ミリ)



🐟 3 ふ化後のクエの赤ちゃん(約2ミリ)



4 クエの仔魚 (左:ふ化後20日・6ミリ、右:ふ化後30日・1.5センチ)

5 クエの稚魚 (約5センチ)

成長すると、メスの一部がオスになる不思議なことが起こります(🔍**チェック**)。

海では産卵場所もオスの数も不明

海では、クエがどこで卵を産むのかは分かっていません。また、多くの魚はメスとオスの比率が約半分と言われていますが、魚市場でオスを見ることはほとんどありません。オスがどこにどれくらいすんでいるのかも分かっていないのです。

わたしたちは、県の職員と一緒に、クエの生態の調査や研究をしています。保護したり育て



6 クエ幼魚 (約20センチ)

たりして、これからもおいしいクエが食べられるようにしていきたいですね。



なかがわ まさひろ
中川 雅弘



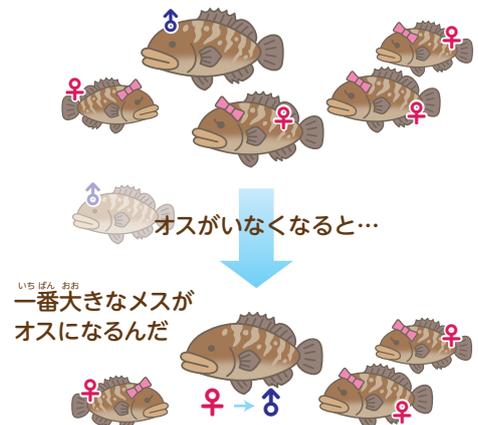
チェック

性転換する魚

♂:オス ♀:メス

クエのオスはなわばりをもって、1匹のオスが複数のメスと一緒に生活します。なわばりの中にオスがなくなると、一番大きなメスが性転換してオスになると言われています。

クエはメスからオスに性転換しますが、反対にオスからメスになる生き物もいます(「おさかな瓦版」No.112のボタンエビ など)。





ふーちゃんのトピックス

作品を送ってくれた皆さん
ありがとうございます!



第42回「海とさかな」自由研究・作品コンクール

～水産研究・教育機構理事長賞はこの作品～

「海とさかな」自由研究・作品コンクールの各賞の表彰式が2023年12月9日、オンラインで行われました。研究部門では有山 紗句さん（鹿児島県・小学2年生）の観察図「いがいとしらない!? ゴマサバのこと」、創作部門では大久保 佑真さん（徳島県・小学4年生）の工作「じいじとぼく VS タチウオ」がそれぞれ水産研究・教育機構理事長賞を受賞しました。

このコンクールは、小学生を対象に、いろいろな体験を通じて「海とさかな」について学んでもらおうと、朝日新聞社・朝日学生新聞社が主催、株式会社ニッスイが協賛し、当機構などが後援しています。

研究部門

創作部門

観察図 **いがいとしらない!? ゴマサバのこと**

工作 **じいじとぼく VS タチウオ**



鹿児島県 小学2年生 **有山 紗句さん**

徳島県 小学4年生 **大久保 佑真さん**

「海とさかな」自由研究・作品コンクール くわしくはウェブサイトを見てね ▶ <https://www.umitosakana.com/>

ふーちゃんと ふっくん：あんじい仙人のもとで修行している研究員です

おさかな瓦版 No.117 (2024年1月発行)

編集・発行：国立研究開発法人 水産研究・教育機構
質問の送り先・お問い合わせ先：広報課
〒221-8529 横浜市神奈川区新浦島町一丁目1番地 25
テクノウェイブ100 6階
TEL. 045-277-0136 (広報課) FAX. 045-277-0015
ウェブサイト <https://www.fra.go.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/fra.go.jp>
X (旧Twitter) https://twitter.com/fra_go_jp
YouTube <https://www.youtube.com/channel/UC1ITVadqC6P9vmHAUIeAN9Q>
ふらっとらぼ
YouTube 新チャンネル!
https://www.youtube.com/channel/UCAdoIX5vmEOZrDHSI_ZFa5w



クエのおいかげこ
見てね!
リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。